

令和3年度アクション・プラン【北播磨県民局】

I 目指す姿

北播磨地域は「農」と「食」、自然、歴史・文化、地場産業など、豊かで多彩な地域資源を有している。また、中国自動車道や山陽自動車道など高速道路の結節点として交通の要衝を形成している。

これらの地域特性を最大限に活用し、北播磨が誇る「農」と「食」を核に、①「農」と「食」の魅力づくりによる「北播磨」の創生、②「北播磨」魅力体験ツーリズム等による交流人口・関係人口の拡大、③未来の「北播磨」を担う人材の育成・定着、④いきいき暮らせる安全安心な「北播磨」の創出を柱とし、新型コロナウイルス感染症の拡大等による社会情勢の変化や県民のニーズ等を踏まえ、柔軟に施策展開し、豊かで元気な地域づくりを推進する。

【目標】

数値欄の上段(網掛)は目標値、下段は実績値

K P I	目標設定の時点	R2	R3	R4	R5	R6
農産物直売所の販売額		前年度+1億円	前年度+1億円	前年度+1億円	前年度+1億円	前年度+1億円 (5億円増加/5年間)
	31.9億円(H30)	32.8億円				
新規就農者数		30人	30人	30人	30人	30人 (累計150人/5年間)
	19人(H30)	R3.6頃判明				
観光客入込数		14,355千人	14,640千人	14,920千人	15,200千人	15,500千人 (H30の10%増)
	14,074千人(H30)	R3.9頃判明				
若年層(20~39歳)の転出入数		△400人	△300人	△200人	△100人	±0人
	△487人(H30)	△994人				
地場産業の生産額		960億円	960億円	960億円	960億円	960億円 (H30を維持)
	957億円(H30)	R3.9頃判明				
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合※		63%	64%	65%	66%	67% (H30の10%増)
	60.7%(H30)	62.6%				
住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思う人の割合※		34%	34.8%	35.5%	36.2%	37% (H30の10%増)
	33.5%(H30)	35.2%				

※出典：「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査

II 取組の方向性

(地域の元気づくり)

北播磨地域は、日本一の酒米「山田錦」をはじめ、「ローストビーフ」、「ふるさと巻き寿司」などの豊かな「農」と「食」、日本遺産に認定された播州清水寺や一乗寺などの歴史文化財、播州織や三木金物などの地場産業、といった様々な地域資源を有して

いる。これら地域資源を磨きあげながら魅力を発信し、組み合わせて体験する機会を提供することにより、交流人口・関係人口の拡大を図り、地域の元気づくりにつなげる。

(人口対策)

北播磨地域の人口は、平成12(2000)年の298,390人をピークに減少に転じ、人口減少に拍車がかかっている。このため、定住人口の減少抑制に向け、若者の雇用の創出や移住の促進を図り、防災・子育て・医療・福祉など安全安心に暮らすことができるまちづくりを進め、地域の元気づくりを進めるなかで取り組む北播磨の未来を担う人材育成を通じて、シビックプライドの醸成を図る。

Ⅲ 具体的な取組

(地域の元気づくり)

1 「農」と「食」の魅力づくりによる「北播磨」の創生

北播磨の「農」と「食」の魅力を広く発信するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大による厳しい状況を踏まえ、その生産を支える担い手や産地に対して、品質向上や6次産業化による付加価値の向上等により経営の安定化を図る。

【主な事業】

- ① 北播磨「農」と「食」の魅力発信《16,300千円》
 - ・ 北播磨の「農」と「食」を体験できるイベントを県・市町等が連携して開催
 - ・ 市町や団体によるイベントへの出展等を通じて、地域ぐるみで魅力を発信
- ② 北播磨の特産日本酒PR発信事業《新規・4,000千円》
 - ・ 北播磨産山田錦で醸された日本酒をCMBやIWCなどの国際コンテストへの出品を支援
- ③ 北播磨特産品産地化促進事業《6,980千円》
 - ・ 山田錦、ぶどう、野菜、花壇苗、黒田庄和牛、播州百日どり等の担い手や産地に対する経営の安定化を促進
- ④ 新産地育成に向けた新品種導入チャレンジ事業《新規・6,960千円》
 - ・ 枝豆用黒大豆(ひかり姫)等を他産地に先駆けて導入し、新たな産地として確立

2 「北播磨」魅力体験ツーリズム等による交流人口・関係人口の拡大

北播磨の豊かで多彩な「農」と「食」や地場産業など、地域の魅力を体験するツアーのコロナ禍を踏まえた新しいスタイルでの実施等を通じて、地域内外の参加者に北播磨の魅力を発信し、北播磨への理解を深め、交流人口や関係人口の拡大を図る。

【主な事業】

- ① 北播磨魅力体験ツーリズム《19,350千円》
 - ・ 魅力体験ツアー、ふるさと環境体験ツアー、北播磨インフラツアーの実施
 - ・ 東条川疏水ネットワークの推進
- ② 北播磨サイクル&フットパス推進事業《8,000千円》
 - ・ ルート開発とルートガイド作成
 - ・ ルート及び拠点の環境整備
- ③ JR加古川線、神戸電鉄粟生線、北条鉄道の利用促進・活性化の推進《3,500千円》
 - ・ 列車内鉄道絵画展、鉄道施設見学会の開催
 - ・ 啓発カレンダーの作成、沿線ガイドの発行、地域鉄道利用促進への支援

④ 北播磨交流施設魅力アップ事業《7,000千円》

- ・ 魅力体験ツーリズムの拠点と位置づける交流施設等を市町と共にリニューアル

(人口対策)

1 未来の「北播磨」を担う人材の育成・定着

若者による地域における創造的な活動の支援やふるさと情報の発信等により、ふるさと意識の醸成を図る。また、コロナ禍で生まれた地方回帰の流れをうまく取り込み、地場産業や地域ビジネスなどの地域産業を活性化するとともに、情報発信や相談会等により若者の北播磨企業への定着や都市部の移住希望者の北播磨地域への移住を促進する。これらを通じて地域に誇りを持った「北播磨」を担う人材の育成、定着を進める。

【主な事業】

① 高校生による北播磨創生チャレンジ事業《2,800千円》

- ・ レシピ開発や高校生レストランの開設等の活動を促進
- ・ 地域住民や他校と連携・協働して行う世代間交流などの取組を促進

② 北播磨「山田錦」語り部の活動支援《新規・2,602千円》

- ・ 語り部による勉強会の開催などの活動を支援

③ 北播磨地域への移住促進、若者の北播磨企業への定着促進《7,400千円》

- ・ 都市部での移住イベントや、オンライン移住相談の実施
- ・ 高校生等を対象とした北播磨の企業見学バスツアー

④ 地場産業活性化支援事業《3,200千円》

- ・ イベント・商談会・展示会等の開催・出展
- ・ につぼんの宝物プロジェクトへの支援

2 いきいきと暮らせる安全安心な北播磨の創出

豊かな自然、歴史・文化等に恵まれた環境のなか、住民、事業者、行政が力を合わせ、いきいきと暮らせる「北播磨」を創出するとともに、災害に対する防災意識の高揚や啓発、新型コロナウイルス感染症など感染症対策の推進、認知症カフェの立ち上げ支援によるまちづくり等、地域住民が安全安心に暮らせる「北播磨」を創出する。

【主な事業】

① 北播磨圏域認知症対策事業の推進《5,187千円》

- ・ 認知症カフェ立ち上げ支援、認知症支援に関する人材育成

② 自主防災組織パワーアップ事業《1,000千円》

- ・ 自主防災組織を対象に、避難所運営に係る体験型研修会を開催

③ 北播磨「農村地域見守り隊」の育成支援《650千円》

- ・ 地すべりに関する知識の習得と情報伝達方法確認のための研修会を開催

④ 不法投棄・不適正保管への地域一体となった対応の強化《3,900千円》

- ・ 不法投棄防止地区の拡充、不法投棄防止活動推進員の拡大